



医療・介護関係者向け研修会を開催しました

7月20日、和歌山市第2在宅医療・介護連携推進センター主催の研修会「自宅での看取り、施設での看取り～コロナ禍を経た医療・介護連携の実際～」を開催しました。講師に医療法人弘仁会・ゆうゆうクリニック院長の瀬藤容子医師をお招きしました。瀬藤医師の語り口調はざっくばらんで親しみやすく、ご家族やケアマネージャーさんからの要望にも気軽に応えてくれる頼れる存在です。5年前にも「自宅や施設での看取り」をテーマに講演していただき、たいへん好評でした。今回は、コロナ禍を経て在宅医療、看取りの現場ではどんな医療・介護の連携が行われているのか、再び「いのちの現場からの報告」をしていただくことにしました。

講演では、コロナ禍での看取りの事例をはじめ、重症患者を相談から3日で在宅へ受け入れたケース、また延命拒否の本人と延命希望の家族の問題、そしてご自身がコロナに罹患され、防護服・N95マスク・手袋を装着して死亡確認されたケースなど様々な「いのちの現場」ならではの困難なケースについてお話いただきました。

講演を聴かれたお一人の感想を紹介します。

「在宅医療の現場を多くの具体例を通じて 映像を観るようにわかるご講演でした。難しいケースに対しても寄り添って診療され、瀬藤先生の『何とかしてあげよう』という気持ちが伝わってきました。先生のような方が今後、在宅医療、地域医療を支えていただけるものと思いました」

今回の研修会の参加者は会場参加が35名、Web での参加が32名でした。在宅医療・介護連携推進センターは、医療と介護の連携に関する研修会を開催しています。今後も医療と介護の連携を深められるような研修会を実施していきます。皆様のご参加をお待ち申し上げます。



技術部合同学習会を開催しました

当院では、食養課、検査課、放射線課、薬剤課の4部署からなる技術部が主催する合同学習会を年2回開催しています。各部署が持ち回りでテーマを決めて、自分たちが講師を務めたり、他職種に講師を依頼して学習会を開催しています。学習会のテーマについては、学習会終了後に実施している参加者のアンケートを参考に実行委員会で検討し、決定しています。8月27日に8回目となる合同学習会を開催しました。

今回は「保険診療、診療報酬」を学習テーマに決定しました。病院で勤務するうえで、とても大切な診療報酬制度ですが、その複雑な仕組みを十分に理解できているスタッフは多くないだろうということで、学習テーマに決めました。講師は病院事務次長に依頼しました。



まずは、「診療報酬、保険診療とは？」という基本的な講義から始まり、各部署に関わる診療報酬制度について丁寧に、詳しく教えていただきました。

これまで曖昧な理解になっていたことや、見落としていた点など多くの学びがありました。会場からも質問が多く飛び交い、非常に有意義な学習会となりました。引き続き、各部署の自己研鑽に努めるべく学習会を継続していきたいと思います。

毎年恒例の夏休み高校生医師体験を開催しました

当院では、医学部を目指す高校生を対象に、「医師体験」を春休みと夏休みに開催しています。その歴史は20年以上になります。今年の夏休みも大勢の高校生が医師体験に参加してくれました。その数なんと49名、県内合わせて9校からの参加がありました。

看護師を講師に「血圧測定のレクチャー」や薬剤師、検査技師、リハビリセラピストなどが講師の「自己血糖の測り方や体験」「検査機器の使い方や体験」「リハビリ訓練の実践」、食養課による「病院食の紹介」、現役の医師や研修医との懇談などそのプログラムは多彩です。血圧を機械ではなく実際に聴診器を使って自分の耳で計測することに驚いたり、様々な形状の病院食を食べてみたりと普段経験することのない体験を提供しています。



血圧測定のレクチャー

そんな中でも一番好評なのが「医師、研修医との懇談」です。「なぜ医師を目指したのか？」「どんな医師を目指しているのか？」「医学部受験にはどんな準備が必要か？」「医学部の授業、テストは大変ですか？」など毎回、参加した学生からは次々と質問が投げかけられます。

今回も「医師体験に参加して医学部受験のモチベーションが上がった」「医学部を受験しようか迷っていたが目指すことを決めました」「今日お話ししてくれた医師のように自分もなりたい」といった感想が数多く寄せられました。

当院では医師体験の他、看護師を目指す高校生対象の「ナース体験」「薬剤師体験」「リハビリセラピスト体験」などを県内の各高校などを通じて案内しています。ご家族やお知り合いの方に医療系の職業に就きたいと思っている高校生などがいらっしゃいましたら、是非紹介してください。



医師との懇談の様子

看護役職責任者研修～平和について学び、語り継ぐ～を開催しました

当院が加盟する和歌山県民主医療機関連合会では、加盟する医療・介護の事業所で働く看護役職責任者を対象に年2回の研修を開催しています。9月14日に看護役職者研修を開催しました。今回は「平和」をテーマに和歌山市内にある「和歌山平和祈念資料館」のフィールドワークを行い、22名の役職者が参加しました。

平和祈念資料館にたくさん展示された遺品を目の当たりにし、戦争の悲惨さを改めて実感しました。赤紙1枚で戦地に送られた当時の人たち、戦争に協力することが当たり前の世の中で生きた人たち、そして戦地や空襲によって命を落とした人たちのことを考えるといたたまれない気持ちになりました。戦後80年を迎える現在、戦争を知る人たちが高齢となり、語り部の方も亡くなったと聞き、戦争の惨禍を伝える資料館の重要性を感じることもできました。

参加者からの感想を紹介します。自分は祖父母や親から戦争のことを子どもの頃にたくさん聞かされた。学校でも学ぶ機会がたくさんあった。でも、自分は祖父母や親から聞いたことを子どもたちに話せているだろうか？子供たちの未来が平和であるように、今回の研修で学んだことをしっかりと伝えようと思った。

フィールドワークの後には、参加者でお互いの感想などを出し合いながら、いま世界中で起こっている戦争や紛争の悲惨さや平和の大切さを共有しました。最後に、「平和な世の中で、看護を提供したい」、戦争のない平和な世界をつくるため、自分たちにできることが何か、個々の想い、願いを込めたタペストリーを作成しました。



和歌山平和祈念資料館



病院の理念 いつでも、どこでも誰もが安心できる よりよい医療と福祉をめざします

基本方針 ◇私たちは非営利、協同の組織です。

◇人権を守り、共同の営みの医療と福祉をすすめます。

◇地域住民や関係機関と連携をすすめ、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます。

◇専門職として安全、倫理、共同の営みを軸とした医療・介護の質の向上を追求します。

◇地域まるごと健康づくりをすすめます。

◇憲法と平和を守り、医療・福祉制度を良くする運動に取り組みます。

***差額ベット代はいただいております**

「医療」「介護」
「治療費」等で
お困りの方は
ご相談ください

いのちの
相談所
民医連

和歌山生協病院
サポートセンター
(代表)073-471-7711
(直通)073-473-2088

休業や解雇などで経済的に困窮している、通院ができない、介護サービスを受けられないなどお困りのことがあれば気軽に相談してください。



医療費の支払いでお困りの方は、ご相談ください
地域で困っている方がいたら、ご紹介ください。

無料・低額診療のご案内

▶ 誰もが平等に安心して医療を受ける権利があります。経済的に困窮している方、高齢者、障害者、低所得者など、医療費の支払いが困難な方に対して、医療費の負担を軽減するための制度があります。

▶ 無料・低額診療事業とは
上記の世帯が対象となるため、医療費の負担が軽減されます。申請が必要です。申請書の提出と審査が行われます。申請書は、地域の民生委員や民生児童委員、保健所、福祉センターなどで配布されています。

▶ 診療も一緒に受けましょう
上記の世帯が対象となるため、医療費の負担が軽減されます。申請が必要です。申請書の提出と審査が行われます。申請書は、地域の民生委員や民生児童委員、保健所、福祉センターなどで配布されています。

利用するには
下掲の世帯が対象となるため、医療費の負担が軽減されます。申請が必要です。申請書の提出と審査が行われます。申請書は、地域の民生委員や民生児童委員、保健所、福祉センターなどで配布されています。

和歌山中央医療生活協同組合
和歌山生協病院
和歌山生協病院附属診療所
TEL(073)471-7711・8171

<実績> ※病院と附属診療所の合計

2024年8月 紹介率 24.6% 逆紹介率 33.7%

2024年8月 平均入院患者数 142.8名/日 平均外来患者数 165.7名/日 訪問診療件数 285件
時間外受け入れ 263件 救急車受け入れ 136件

診療案内 生協病院附属診療所

受付 午前診 8:00~11:30 夜診 16:30~19:00

医師の都合により診療体制が変更する場合があります。

※発熱の方は来院前に電話でお問い合わせ下さい。

	午前					月・金曜日 10:30～11:30 14:00～16:00 火曜日 9:00～11:30	午後		夜診		午前開始 調整可能	
	内科		外科	皮膚科	小児科	整形外科	特診	小児科	内科	小児科		人工透析
	新患	予約					予約	予約				
月	細部 福島	小西 藏本	田端	国本 (第2・4・5) 田堀 (第1・3)	病院 予約	松本	三谷 松岡	神経 発達	小西 喘息	佐藤	○	
火	小西 細部	畑 三谷	上垣内	—	病院 予約	久保 (午前中のみ)	三谷 坂口 藏本	アレルギー 特診	—	—	○	
水	小西 細部	畑 内田 出口	田端	—	病院 予約	—	—	神経 発達	小西 松岡	細部	○	
木	小西 細部/石倉	土生 岡井	上垣内	辻岡	病院 予約	—	—	—	—	—	○	
金	内田 細川	小西 坂口 藏本 土生(第1・3)	田端	—	病院 予約	松本	—	予防 接種	特診予約 (第2・4) 土生 交代診療	佐藤	○	
土	診療	—	—	—	一般外来 (第2・4)	—	—	—	—	—	○	

生協病院

※内科は完全予約制

※小児科は予約優先

	午前		午後
	内科 予約	小児科	
月	—	佐藤	土生 (第4)
火	古田	佐藤	土生 (第4)
水	—	佐藤	—
木	古田 (第1・3)	佐藤/細部	古田 (心臓特診)
金	古田	佐藤	畑 (喘息特診)